

『管理職人』

分析管理システム

システムの特徴

本システムは、お客様の各分析台帳管理に始まり、サンプルの採取計画、分析測定指示、分析測定入力、各報告書発行、販売管理、各種統計資料の作表までの一連の管理が行えます。
業務の種類においては、「飲料水」「プール水」「計量証明」「食品」「海域調査」「室内環境」「悪臭」「温泉成分」「石綿分析」「騒音」「振動」「作業環境」「大気」「ダイオキシン類」「その他環境調査」といった各種分析報告書の対応が出来ます。
また、各担当者の職位や権限を設定する事により、工程管理上のインターロックセキュリティ機能で、機密データの改ざんや漏えいの防止が可能です。
さらに、各業務や分析区分ごとに、基準値情報を設定しておくことにより、入力された分析測定値の異常値発生を警告する機能があります。データ集計においては、各種分析測定結果データのExcelエクスポート機能により、データの集計・加工にもご活用頂けます。



入力画面

台帳整備と検体ラベル スキャンによる自動受付機能

分析台帳を登録整備することで、サンプリング予定計画の管理やサンプリング指示書と同時に検体ラベルを自動的に発行することが可能となります。また、採取後はその検体ラベルに印刷されたバーコードをスキャンするだけで、社内での自動受付処理が完了となり、検体と共に分析担当者へ分析指示データの送信が完了します。

異常値警告機能

各業務や分析区分ごとに、対象となる分析項目の測定方法・基準値や定量下限値等を設定しておくことにより、入力された分析測定値の下限値(未満)エラーや基準値オーバー、偏差値(2σ)による異常値判断、小数点や有効桁数等の表現エラーを警告する機能があります。
また、法令基準値以外にもその分析依頼者様指定の上乗せ基準も登録が可能になっており測定直後の異常値発生時の速報連絡にも役立ちます。

インターロックの設定

各オペレーション担当者(職位や部署ごと)に操作権限を設定する事で、各機能に使用制限(フル操作・参照のみ・使用不可)を付与する事が可能です。このようにセキュリティ管理が可能になることで、各種情報(報告書不正印刷や分析測定値)の不正改ざんや情報の漏洩を防ぐ事が可能となります。

キャビネット機能

台帳のキャビネットに関連資料(Excel、Word、PDFなどのファイル)をドラッグインすることでシステム内に保存されます。また、そのキャビネットに格納済みの関連資料をそこから呼び出すことが出来ます。

電子承認機能

分析台帳の登録から、受付入力、分析値入力、工程検査、最終検査までの各プロセスにおいて、システム画面上にある検印欄に捺印することで、次の工程へデータを引き渡していきます。システム上の捺印を押印する事でそれまでの工程に後戻りする事ができなくなり、捺印者本人(又は上長者)でないとその捺印を解除する事が出来ない為、各承認の信頼性や品質を保持したまま、各報告書を作成する事ができます。

報告書

報告書の種類

- ・通常(1検体)縦
- ・複数検体(項目基準)
- ・複数検体(試料基準)
- ・プール(複数検体)
- ・(20条)1・2号様式
- ・(20条)2号様式
- ・(20条)3号様式
- ・室内環境
- ・悪臭(1地点)
- ・悪臭(複数地点)
- ・温泉
- ・石綿(建材)
- ・石綿(気中)(計数)
- ・石綿(気中)(分散)
- ・作業環境
- ・他汎用



Excel出力

報告された測定値データを、Excelにエクスポートする事ができます。特定の同一検体について過去の測定値の推移を分析(グラフ化等)することで、お客様に対する付加価値サービスを提供する事が可能です。

1	A	B	C	D	E	F	G	H
2	顧客	00001258	環境工学研究所株式会社					
3	受付日	2012/9/20						
4	受付No.	計2012-01621 ~ 01621						
5			台帳No.	(002-00)				
6			受付No.	計2012-01621(01621)				
7			受付日	2012/9/20				
8			採取日	2012/9/20				
9			天候(当日)	快晴(晴)				
10			採取時間	12:20				
11			帰社時間	13:50				
12			気温	24				
13			水温	19				
14			残留塩素	1				
15			施設	岐阜県環境会館				
16			試料	浴槽水				
17	分析項目	384 レジオネラ			下限値		分析方法	
18								
19								

主なプログラム構成

台帳業務	顧客登録・一覧表・DM発行 台帳照会(請求・売掛・未収)	報告書発行業務	報告書発行 (計・食)通常(1検体) (計・食)複数検体(項目基準) (計・食)複数検体(試料基準) (プ)プール(4検体) (20条)1・2号様式 (20条)2号様式 (室内環境) (悪臭)1地点 (悪臭)複数地点 (温泉) (石綿) (作業環境)	各種 マスタ保守	部署登録 役職登録 所属登録 担当者登録 分析項目登録 分析基準値登録 (項目・業務指定)・Excel出力 セット項目登録
分析台帳業務	分析台帳登録・一覧表 分析台帳一覧表				
予定業務	月次採水計画表 未採水一覧表 採水作業指示表 容器ラベル発行(採取用)(白紙)				
受付業務	受付入力 容器ラベル一括発行 現地測定入力 業務日報				
分析業務	分析測定入力 (飲料水・計量・石綿・温泉・作業環境) 未分析項目一覧表	統計業務	報告書発行枚数集計表 分析集計表(項目別・担当者別) 飲料水集計 検査実施検体数 井戸水不適内訳(地区・保健所) 飲料水不適項目明細表 飲料水水質検査結果表 測定結果一覧表		
工程・最終検査業務	工程検査業務 最終検査業務				

動作環境

日本語OS	Microsoft® Windows® 7/Vista/XP ※32bitOS、64bitOS対応
CPU	インテル® Pentium®4 相当以上必要
メモリ	2GB以上必要 4GB以上を推奨
ディスクドライブ	HDDドライブ、CD-ROMドライブがそれぞれ1台以上必要 データのバックアップ用にHDDドライブまたは大容量リムーバブルディスクドライブ接続を推奨
HD容量	プログラムインストール時に1GB以上、「SQL Server」上のデータとして1GB以上必要 「SQL Server」のプログラム用にシステムドライブ(OSがインストールされているドライブ)に約1.6GB必要 システムドライブに5GB以上の空き容量を推奨
モニタ	解像度1024×768以上 ハイカラー以上を推奨
DBMS	Microsoft® SQL Server® 2008/2005
日本語入力システム	上記日本語OSに対応した日本語入力システム
動作に必要なソフトウェア	Microsoft® .NET Framework 3.5 SP1以降
プリンタ	上記日本語OSに対応したプリンタ(ドットインパクトプリンタの場合は15インチ連続用紙が使用できるプリンタが必要) ※プリンタドライバについては、上記OSに対応したメーカーから提供されているドライバをご使用ください。

※接続する装置・周辺機器は使用するパソコン本体と使用するOSに依存しますので使用に際してはご注意ください。

※必要メモリ、必要ハードディスク容量はハードウェア環境、ソフトウェア環境、ネットワーク環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

販売・開発元

トータル環境システムを開発する

環境工学研究所株式会社

〒500-8357 岐阜県岐阜市六条大溝4-13-6
(岐阜県環境会館内)

TEL : 058-276-0350 FAX : 058-276-7708

E-mail : eelinfo@eel-corp.jp

URL : <http://www.eel-corp.jp>

取扱い店名

※「Windows」は米国および他の国々で登録されたMicrosoft Corporationの商標です。

※「Pentium」は、米国および他の国々で登録されたIntel Corporationの商標です。

※「管理職人」は、環境工学研究所株式会社の商標または登録商標です。